

下地別プライマー

金属系下地 / オプティマスメタルプライマー

注意
事項

- 下地は必ず脱脂してください。脱脂工程を省略すると、剥離の原因に繋がるので必ず溶剤（キシレン、トルエン）で下地を拭いてください。
- 水による希釈は0%で、希釈すると剥離の原因に繋がります。（比重の差により樹脂と防錆剤や体質顔料とが分離しやすくなり、接着界面に比重の重いフィラーが積層し接着阻害を起こすため）
- 塗装間隔については湿度が高い場合（80%以上）気温が20℃でも極端に遅くなります。（3時間以上）
- 使用量については規定量を厳守してください。
- 折半屋根や瓦棒屋根の場合、谷部や入り隅の部分にプライマーが溜まるので注意して塗布してください。
- 塗装可能温度については5℃以上40℃以下を厳守してください。

下地	工程	使用量 (Kg/m ²)	塗装間隔 (20℃)	希釈率 (重量%)
鉄	オプティマスメタルプライマー	0.1	30分～1時間	0%
SUS304	オプティマスメタルプライマー	0.1	30分～1時間	0%
ガルバリウム	オプティマスメタルプライマー	0.1	30分～1時間	0%
アルミニウム	オプティマスメタルプライマー	0.1	30分～1時間	0%
亜鉛引き鋼板	オプティマスメタルプライマー	0.1	30分～1時間	0%
ボンデ鋼板	オプティマスメタルプライマー	0.1	30分～1時間	0%

塩ビ系下地 / オプティマスPPプライマー

注意
事項

- 塩ビ系下地についてはほとんどが改修現場であり、清掃を怠ると接着不良の原因になるので必ず清掃を行ってください。又、内装用クロスにおいては喫煙によるヤニが付着する場合があります。中性洗剤等で洗いやニを落とした後ヤニ止めシーラーを塗布し施工を行ってください。
- 塗装間隔については湿度高い場合（80%以上）気温が20℃でも極端に遅くなります。（3時間以上）
- 使用量については規定量を厳守してください。
- 塗装可能温度については5℃以上40℃以下を厳守してください。

下地	工程	使用量 (Kg/m ²)	塗装間隔 (20℃)	希釈率 (重量%)
塩ビ被覆鋼板	オプティマスPPプライマー	0.1	30分～1時間	0%～10%
塩ビシート防水	オプティマスPPプライマー	0.1	30分～1時間	0%～10%
内装用クロス	オプティマスPPプライマー	0.1	30分～1時間	0%～10%

セメント系下地 / オプティマスC3プライマー

注意
事項

- コンクリート・モルタル下地の乾燥養生は以下の通りです。
夏季：コンクリート打設後3週間以上、モルタル打設後2週間以上
冬季：コンクリート打設後4週間以上、モルタル打設後3週間以上
水分率についてはケット社製水分計（機種：HI-520）のコンクリートレンジで5%以下であること。又、レイタンスや付着物については研磨器等で除去してください。
- プライマー塗布後吸い込が激しい場合は再度プライマーを塗布してください。（表面にプライマーが残っていないと接着力が弱くなり、フクレや剥離等の不具合を起こすため。）
- タイル下地については石器タイル、磁器タイル、陶器質タイルの種類があるので事前に接着試験を行ってください。

下地	工程	使用量 (Kg/m ²)	塗装間隔 (20℃)	希釈率 (重量%)
コンクリート・モルタル	C3プライマー	0.15～0.2	30分～1時間	0%～10%
カラーベスト	C3プライマー	0.15～0.2	30分～1時間	0%～10%
窯業系サイディング	C3プライマー	0.15～0.2	30分～1時間	0%～10%
タイル	C3プライマー	0.08～0.1	30分～1時間	0%～10%
石膏ボード	C3プライマー	0.15～0.2	30分～1時間	0%～10%
軽カル板	C3プライマー	0.15～0.2	30分～1時間	0%～10%
人工大理石	C3プライマー	0.08～0.1	30分～1時間	0%～10%